

# 校長室からこんにちは

令和5年7月20日（木）



もういくつ寝ると 始業式い♪

私にとって、一年で、一番つまらない日がやってきてしまいました。子供のいない夏休みの学校は、まったくもって張り合いがないです。たまっている事務処理や遠くまで行っての研究や研修など、やるべき仕事はたっぷりあるのですが、とにかくモチベーションが……。でも、子供たちにとっては楽しみにしている夏休みです。とにかく、元気に楽しく過ごして、始業式に笑顔で登校してほしいです。

今日の1学期の終業式で、生活指導の横山主幹から、夏休み中に三つの車に乗ったり、呼んだりしなくてすむよという話がありました。一つは救急車、もう一つは消防車、そしてもう一つは……。お子さんと話してみてください。ヒントは、「<sup>くちぐるま</sup>口車」にも注意です。

8月5日夏祭り 150周年記念の

夏祭りが行われます。そこで、盆踊りをしてくださるということです。私は、子供たちに踊りに参加して、風物詩を味わせてあげたいと思いました。地域の皆さまのご協力のおかげで、学校で練習の時間をとり、体育館でお稽古をしていただくことができました。



この取り組みを通して、この深大寺の地域の一員であるという自覚の醸成になればと思っています。

ちなみに、教職員はフランクフルトのお店を出す予定です。乞うご期待！

終業式の話

本校では、感謝の気持ちをはぐくむことを最重点目標としています。

そんな中、今日は子供たちに次のような話をしました。校長「幸せな時って

どんな時？」 子ども「おいしいものを食べた時！」 校長「確かに、お腹いっぱいの時も、お風呂に入ったときも、一瞬、幸せな気持ちなるけれど、それは、ずっと続かないし、すぐに何度も繰り返すことはできないですね。だから、繰り返し幸せになることは、何かないかなと考えてみました。ありました！それは、人に感謝の気持ちをもつことでした。誰かに有難うって言うと、相手が笑顔になって、幸せな気持ちになりますね。昨日の、給食のお礼のお手紙を調理室に届けた時も、とても喜ばれましたね。だから、人にお礼を言うことは、実は自分も幸せになるのです。夏休み、有難うという言葉が言える場面を探してみてください。」

最後に、お墓参りの時のことについてお話をしました。夏休み中に、お墓参りに行くご家庭は、どんな話だったか、お子さんに聞いてみてください。きちんと話せるとよいのですが…。

長い夏休み 笑顔で過ごせますように！ ……2学期の始業式が待ち遠しいな。

